

目標達成計画

作成日：令和 3 年 4 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	皆様リビングで過ごされる時間が長いですがソファが2つの所にお二人様が横になれる事が多い為他の方が座れる場所がなくなり椅子で過ごされる事が多い。	入居様全員が仲良く譲り合いソファに座って頂く時間を持てるようにする。	横になれる時は居室に行ってベッドで休んで頂ける様に声掛けをする、レクリエーションが持てる時間を増やし全員が椅子、ソファで座る時間を増やす。	12
2	40	皆様出来る事がコロナの中少なくなってきたり、また、いろいろ制限がある為以前の様な活動ができない。	直接、キッチン等に携わらないテーブル拭き等生きがいを持っていただける支援をする。	コロナ過でも参加して頂けるドアノブ、手摺等の消毒をスタッフと共に行う。	12
3	64	馴染みの人との関係の継続。	1人ひとりの状況にあわせ関係を継続していくための支援を行う。	現在はリモート面会が主になっていますがご家族様によっては電話がいわと言われる方もお見えになるので個々に対応しながら楽しみにして頂ける様にする。	12
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。